

春告草

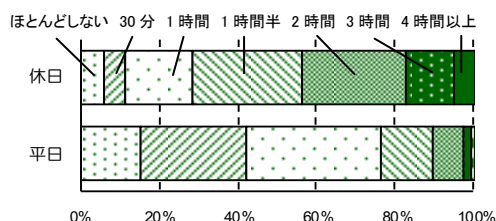
第70号 平成29年7月20日 進路指導部発行

「高校生らしく」夏休みを過ごす。

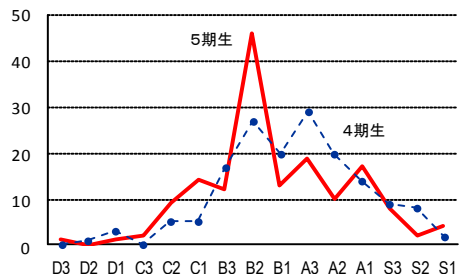
明日から夏休みです。それぞれ4回目、5回目、6回目の夏休みを本校で迎えるわけですが、タイトルに書いたように「高校生」としての自覚をもって、この期間を過ごしてもらいたいと考えています。

4年生は「三鷹中等4年目の夏休み」ではなく、「後期課程1年目」という気持ちでこの夏休みを過ごしてください。図表1は後期課程進級前に行った「平日と休日の平均学習時間」の調査です。これによれば、当時「平日の学習時間1時間以内」は75%を超えている状況でした。言い方を変えれば、毎日1時間を超えて家庭学習をこなしている人は学年全体の四分の一もいなかったということ。この時間では、宿題をこなすだけで手いっぱいでしょう。もしかしたら、宿題もろくに…という状況も人によってはあるのかも知れません。休日の家庭学習3時間以上という人は20%もいませんでした。現在の状況が調査当時と同じというわけではありませんが、1学期の自分の取り組みをしっかりと振り返り、進路実現に向けた学習が実行できていたかを検証してみましょう。データ元はスタディサポートですが、全国集計によれば、夏休みを境にして、成績上位層と下位層とで学習時間の差が大きくひらいていく傾向があります。春告草69号で、6年生にとってこの夏休みは「受験の天王山」とであると述べましたが、4年生の皆さんにとっても、上位層と下位層が分かれていくポイントがこの夏休みなのです。

図表1 平日と休日の学習時間(4年生)



図表2 英語学力到達度分布



図表3 進路について保護者の受け止め方

	5期生	4期生
ほとんど話し合ったことがない	39.9%	28.1%
自分の考えを十分に理解してくれている	35.4%	50.6%
自分の考えをほぼ理解してくれている	15.8%	11.9%
保護者から任されている	8.9%	8.1%

図表4 受験勉強のスタート時期

	4期生	全国集計上位層	全国集計下位層
高1 3学期以前	2.6%	8.3%	1.7%
高1 春休み	7.1%	12.1%	3.5%
高2 1学期	19.5%	20.8%	13.9%
高2 夏休み	26.6%	25.6%	20.7%
高2 2学期	18.2%	10.2%	12.5%
高2 冬休み	10.4%	8.4%	10.7%
高2 3学期	9.7%	6.6%	10.3%
高3になってから	5.8%	7.5%	20.3%

また、学年全体の学力改善ポイントは「英語」です。既に教科、学年の先生方からの注意もあったと思いますが、これまでの本校生徒の英語の高い学力レベルを考えると「緊急課題」であるととらえています(図表2参照)。このことを一人一人が意識しなければいけません。この辺については、7月模試の結果をみて、2学期にレポートしたいと思います。

また進路実現には保護者の方のご理解、ご支援が必要だと考えていますが、図表3の数値を見ると十分に自分の意思が保護者の方へ伝わっていない状況があるかも知れません。夏休み中は、オープンキャンパスなど進路に関するイベントが各大学などで開催されます。保護者の方もお誘いして、一緒に出掛けてみると良いと思います。

5年生は鷹校祭の中核としてしっかりと準備を進めていかなければいけません。個人としてやるべきことが疎かになってはいけません。夏休みは「高校生活の折り返し点」です。次の進路へ向けて自分の意志で「舵を切り」、力強く「前へ」

進まなければいけない時期です。

図表4は5年進級前に行った調査の集計です。「受験勉強のスタート時期」について、3割弱の人が1学期までには開始する、夏休みまでには過半数の人が始めると答えていました。調査当時の自分の気持ちを振り返って、1学期中の取り組みをじっくりと検証してみてください。1学期を振り返って「あれっ、そうだったか？」と思えるような状況はありませんでしたか。学力向上には、常に積極性をもって取り組みたいものです。

また、学習面と同様に進路意識も重要です。今年のこの時期より、自分の進路について、より具体的に考えられていますか。そしてその進路実現に向けて、自分の弱点は何で、弱点克服の為の自分の課題が何であるのかを明確に意識できていますか。図表4には、全国集計を隣の列に表示してありますが、単純に比較すれば、5年生の調査結果は学力上位層レベルの水準に近いと思います。意気込みは上位層並み、けれどもそれだけで終わってしまうことのないよう、この夏休みをきっかけに切り替えていきましょう。学力向上に対しては、常に前向きに取り組む集団へと変貌を遂げてくれることを願っています。

6年生は高校生らしくというよりも「受験生らしく」ですね。言うまでもなく、高校最後の夏休みです。そして今日でセンター試験まで、あと177日となりました。今度のセンター試験は規則上最も早い実施日(1月13日以降の最初の土日)となります。例年以上に早い準備が要求されます。しっかりと計画を立てて、それを実行していきましょう。進路指針の体験記も大いに参考になるはずですから、是非読んでおいてください。

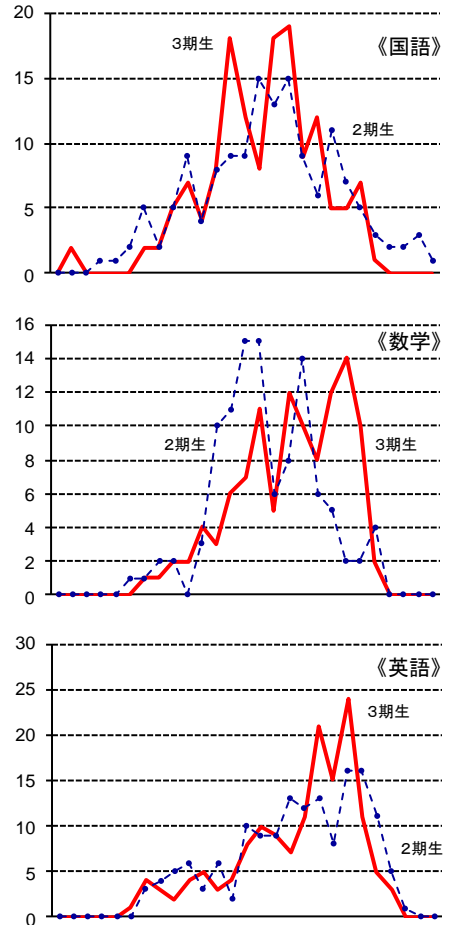
さて、最新の模試データは6月マーク模試ですので、このデータを元に6年生全体の学力状況を確認しておきたいと思います。図表5は皆さんと2期生との成績分布の比較です。地歴・公民、理科はこの時期はまだ十分に準備が進んでいないと思われるので分析は省略し、国語、数学、英語の3教科についての比較です。横軸には全国偏差値をとっていますが、「事情」により数値は省いてありますが、右にいくほど高い値です。これによると、国語に関しては、上位層が減って中位層に分厚く分布しているのが分かります。試験に国語が課される文系の人は特に補強ポイントを国語に合わせる事が大切ですが、センター試験にしか利用しない人にとっても「苦手を放置しないこと」が大切であることは、春告草69号で説明した通りです。「先生に教えてもらった文章の読み方や解答の書き方をもとに、”筆者の言いたいこと”をつかめるように勉強した。」「センター試験対策は”根拠”をもって答えを選ぶ」「根拠に線を引きながら要約を書く」など、いろいろ工夫しながら苦手科目を克服していったという声があります。

数学は点線(2期生)に比べて、全体に右へ移動している状況です。このまま順調に力をつけていきましょう。

英語は上位層の減少があります。全体としては中上位層の厚みがありますので、上位層がさらにもう1つ抜け出てくるのが望まれます。さらに力をつけるよう、夏の勉強に取り組みましょう。「長文は最低3回読む(速読→音読→精読)と良いと言われたので、細かい文法や構文は気にせず文章の大意を理解することに重点を置いていました」といった地道な努力が学力向上に役立っていくのです。

以上、学習面に目を向けてコメントしましたが、2学期には鷹校祭もあります。行事に一生懸命取り組むところは三鷹高校から続く鷹高生、鷹校生の気質です。みんなと力を合わせて行事に取り組むことが、受験期でのパワーの源にもなるはずですよ。しっかりと高校生らしくこの夏を送ってください

図表5 6月マーク模試成績分布



農工大工学部デンデン夏休みイベント

農工大工学部の学生の間では8つある学科の名前を省略して言う慣習があるらしい。例えば生命工学科はサーメーカー、化学システム工学科は化シスという具合だ。この省略パターンで有機材料化学科はユーザイになったらしいが、当該学科の学生は肩身の狭い思いはしていないだろうか。何しろ入学した途端に、ユーザイの〇〇となってしまうのだから… (笑)。

デンデンは電気電子工学科のことで、電気電子技術について幅広い領域を研究する。3年生からシステムエレクトロニクスコースと電子情報通信工学コースに分かれる。電気という名前はついているが、内容的には強電というよりも弱電、電子工学科というイメージに近い。そのデンデンから、夏休みの高校生向けイベントのお知らせメールをいただいたので、皆さんにも紹介しておきます。



農工大の公式ガイドブック?とは別に学生が作成したパンフレット。それぞれの学部を学生が紹介しているがオモシロイ。一期生のMクンの写真も載っています。

IoT、AI、ビックデータなど、これからの日本を明るくする次世代技術の基盤となり続ける電気電子工学に関する体験教室のおさそいです。(5つの実験テーマから選べます)

1. 日時・場所・プログラム

日時：平成29年7月26日(水)、8月8日(火) 13:00~17:00

開催日によって実験テーマが異なりますので、ご注意ください。

場所：東京農工大学 小金井キャンパス 先端科学実験棟 1階 105室 (キャンパスマップ No. 23)

プログラム：

- 13:00~13:30 電気電子工学科の紹介
- 13:30~16:30 実験 (2~3テーマに分かれて実施)
- 16:30~17:00 研究室見学、アンケート記入

2. 体験できるテーマ

- ① 体に流れる電流を見てみよう (7/26 開催)
- ② 太陽光発電を体験しよう (7/26 開催)
- ③ 作って学ぼう！ホログラフィーの世界 (7/26 開催)
- ④ 「センサ情報処理」を応用して「ロボット・レース」に挑戦 (8/8 開催)
- ⑤ 超音波で物の内部を見てみよう～超音波画像のしくみ～ (8/8 開催)

3. 申込方法

参加希望者は、事前にメールにて koukou-e@cc.tuat.ac.jp へ以下の事項を記載して、ご連絡ください。

- ①氏名、②学校名、③学年、④連絡が可能な電話番号、⑤第1希望の実験テーマ、⑥第2希望の実験テーマ、⑦第3希望の実験テーマ

定員となり次第、受付を終了させていただきます。

参加申込者には、申込み後1週間以内に「東京農工大学電気電子工学科体験教室申込み確認」というタイトルでメールを送信しています。

携帯電話の電子メールから申込みされる方は、koukou-e@cc.tuat.ac.jp から受信できるように (必要ならば) ドメイン指定をお願いいたします。

申込み後1週間経ってもメールが届かない場合は、お電話にて 042-388-7634 までご連絡ください。

詳細は http://www.ee.tuat.ac.jp/event_2017.html#h29taiken をご覧ください。

体験教室は、学部および大学院の現役学生が優しく指導します。

懇談も可能ですのでこの機会に是非お申し込みください。

クリスマス・レクチャー

「クリスマス・レクチャー」は、毎年クリスマス時期の英国・ロンドンで、ロイヤル・インスティテュション（英国王立研究所）が開催する青少年向けの科学実験講座です。毎回著名な科学者を講師に迎え、ユニークな実験やデモンストレーションをふんだんに取り入れて、子どもたちに科学のおもしろさを伝え続けているもので、英国では1826年以来、190回以上も続いています。

今年のテーマは「エネルギー」。私たちの身体、携帯電話、飛行機、宇宙に輝く星。周りのすべてのものを動かす目に見えないチカラが「エネルギー」です。本レクチャーでは、エネルギーに関するさまざまな実験を行いながら、携帯電話の充電を充電コードにつなぐことなく1年間持続させることに挑みます。



日時：平成29年9月23日（土） 午前の部 10:30-12:00 午後の部 14:00-15:30

平成29年9月24日（日） 午前の部 10:30-12:00 午後の部 14:00-15:30

会場：東京工業大学レクチャーシアター

住所：東京都目黒区大岡山2-12-1 大岡山キャンパス内

申し込み・詳細：英国科学実験講座 クリスマス・レクチャー2017 応募フォーム

応募締切：2017年7月20日（木） 23:59

<http://event.yomiuri.co.jp/CL/afom.html>

主催：読売新聞社 共催：東京工業大学 後援：駐日英国大使館、文部科学省 協賛：トヨタ自動車、日本ガイシ、味の素
 協力：ブリティッシュ・カウンシル、科学技術振興機構、国立科学博物館、科学技術館（以上予定）
 講座の詳細は、公式サイト→<http://event.yomiuri.co.jp/CL/>

主要大学説明会へ出かけよう

東京大学が主催する「主要大学説明会2017」が夏休み中に開催されます。入試担当者に直接お話が聞ける絶好のチャンスです。事前申し込み制になっていて参加申し込みが必要です。先着順受付となっています。

下表に示したスケジュールで各大学が大学紹介、教育内容の他、平成30年度入試の選抜方法について説明を行うほか、個別相談会も設けられています。既にオープンキャンパスの申し込み受け付けが定員超過で受付終了となったところなどは、この説明会へ出かけて話を伺ってくるのも良いでしょう。

期日：平成29年8月23日（水）10時~16時（開場：9:45）

場所：東京ビッグサイト（ゆりかもめ「国際展示場正門」下車徒歩3分）

詳細：<http://daigakuju.co.jp/information/2017/todai/notification.html>

http://www.u-tokyo.ac.jp/stu03/e01_07_13_i.html

申込：事前申し込み制（受付中）

主催：東京大学 協賛：参加各大学 協力：河合塾、駿台予備学校、株式会社Z会



参加予定大学

国公立大 東京大学、茨城大学、筑波大学、群馬大学、埼玉大学、千葉大学、東京医科歯科大学、東京外国語大学、一橋大学、東京海洋大学、東京農工大学、東京工業大学、お茶の水女子大学、電気通信大学、横浜国立大学、京都大学、新潟大学、金沢大学、名古屋大学、京都大学、京都工芸繊維大学、大阪大学、神戸大学、鳥取大学、岡山大学、山口大学、九州大学、首都大学東京、横浜国立大学
 私立大学 中央大学、東京理科大学、法政大学、明治大学、早稲田大学、同志社大学、立命館大学、関西大学、関西学院大学

時間	大学説明会			個別相談会 D会場
	A会場	B会場	C会場	
10:20~11:00	基調講演 東京大学			10:00 ↓ 16:00 上記参加大学の 個別ブースが あります。
11:10~11:45	東京大学	埼玉大学	関西大学	
11:55~12:30	横浜国立大学	東京外国語大学	九州大学	
12:40~13:15	筑波大学	大阪大学	名古屋大学	
13:25~14:00	現役大学生の体験談	東京大学 推薦入試説明会	—	
14:10~15:45	早稲田大学	京都大学	—	
14:55~15:30	千葉大学	東京工業大学	—	

